



# 平成31年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成30年8月3日

上場会社名 株式会社宮入バルブ製作所  
 コード番号 6495 URL <http://www.miyairi-valve.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西田憲司

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理部長 (氏名) 市川 浩

TEL 03-3535-5575

四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成31年3月期第1四半期の業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	1,127	2.1	23	2.4	20	67.2	19	76.9
30年3月期第1四半期	1,152	15.9	23		63		83	941.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	0.41	
30年3月期第1四半期	1.76	

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	8,879	4,009	45.2
30年3月期	8,735	4,088	46.8

(参考)自己資本 31年3月期第1四半期 4,009百万円 30年3月期 4,088百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		1.00	1.00
31年3月期					
31年3月期(予想)		0.00		2.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成31年 3月期の業績予想(平成30年 4月 1日～平成31年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,200	5.2	50	34.0	45	40.1	40	51.4	0.84
通期	5,500	12.5	120	107.8	110	8.2	100	4.1	2.09

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	48,849,935 株	30年3月期	48,849,935 株
期末自己株式数	31年3月期1Q	1,047,709 株	30年3月期	1,047,709 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	47,802,226 株	30年3月期1Q	47,802,227 株

(注)従業員持株会支援信託ESOPが保有する当社株式(当第1四半期会計期間末353,100株)は、自己株式に含めております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、ドル高円安基調で推移し、輸出や生産活動に加えて個人消費、設備投資が底堅く、景気は緩やかな回復基調で推移しましたが、海外では保護主義的な貿易摩擦の懸念や不確実な政治動向などにより依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のなか、当第1四半期の売上高は、前年同期比でLPGガス容器用弁、LPGバルク貯槽用付属機器等が増加し、また、売上高に占める割合は低いもののLNGを核とする低温弁が大きく増加しました。一方で、設備用弁および船舶用弁が大きく減少した結果、1,127百万円(前年同期比2.1%減)となりました。

損益面につきましては、LPGガス容器用弁をはじめとする主要原材料である黄銅材の価格が年初から引き続き高値で推移し、材料費が上昇したこと、従業員の待遇改善に伴い人件費が増加したこと等により収益性は若干悪化し、営業利益は23百万円(前年同期比2.4%減)となりました。また、当第1四半期累計期間においては、前年同期に計上した非経常的・臨時的な営業外収益(保険解約返戻金38百万円)および特別利益(固定資産売却益30百万円)の計上がなかったため、経常利益は、20百万円(前年同期比67.2%減)、四半期純利益は19百万円(前年同期比76.9%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて、86百万円増加して4,029百万円となりました。これは主に、商品及び製品の増加303百万円および原材料及び貯蔵品の増加60百万円による一方で、現金及び預金の減少69百万円および受取手形及び売掛金の減少199百万円によるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べて、58百万円増加して4,850百万円となりました。これは主に建設仮勘定の増加63百万円によるものです。

この結果、資産合計は前事業年度末に比べて、144百万円増加して8,879百万円となりました。

#### (負債)

流動負債は前事業年度末に比べて、29百万円増加して2,588百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加40百万円および賞与引当金の増加55百万円による一方で、短期借入金の減少30百万円および未払法人税等の減少39百万円によるものです。

固定負債は、前事業年度末に比べて、193百万円増加して2,281百万円となりました。これは主に、長期借入金の増加186百万円によるものです。

この結果、負債合計は前事業年度末に比べて、223百万円増加して4,870百万円となりました。

#### (純資産)

純資産は、前事業年度末に比べて、78百万円減少して4,009百万円となりました。これは主に、四半期純利益19百万円により増加する一方で、その他有価証券評価差額金の減少50百万円および剰余金の配当47百万円により減少したためです。

この結果、自己資本比率は前事業年度末の46.8%から45.2%となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成30年5月8日発表の「平成30年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」に記載の業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	588,812	519,048
受取手形及び売掛金	1,087,881	888,162
商品及び製品	1,688,375	1,992,285
仕掛品	55,315	74,681
原材料及び貯蔵品	458,516	519,310
その他	65,302	36,947
貸倒引当金	△1,398	△1,398
流動資産合計	3,942,805	4,029,037
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	377,405	396,261
構築物(純額)	65,842	64,609
機械及び装置(純額)	320,617	314,842
車両運搬具(純額)	418	1,749
工具、器具及び備品(純額)	42,757	47,815
土地	2,441,000	2,441,000
リース資産(純額)	38,658	36,782
建設仮勘定	699,669	763,217
有形固定資産合計	3,986,369	4,066,278
無形固定資産		
19,669		17,777
投資その他の資産		
投資有価証券	540,641	472,365
破産更生債権等	248,569	247,669
その他	241,747	290,356
貸倒引当金	△244,672	△243,772
投資その他の資産合計	786,286	766,619
固定資産合計	4,792,325	4,850,675
資産合計	8,735,131	8,879,712

(単位:千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	730,690	771,636
短期借入金	910,002	880,000
1年内返済予定の長期借入金	191,310	204,282
未払法人税等	44,991	5,650
賞与引当金	78,843	134,093
その他	602,936	592,690
流動負債合計	2,558,774	2,588,352
固定負債		
長期借入金	977,500	1,164,240
再評価に係る繰延税金負債	731,471	731,471
退職給付引当金	278,547	283,121
役員退職慰労引当金	61,315	66,503
その他	38,949	36,373
固定負債合計	2,087,783	2,281,710
負債合計	4,646,557	4,870,062
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,993,096	1,993,096
資本剰余金	—	4,217
利益剰余金	422,283	393,880
自己株式	△157,214	△161,432
株主資本合計	2,258,165	2,229,762
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	131,741	81,221
土地再評価差額金	1,698,666	1,698,666
評価・換算差額等合計	1,830,408	1,779,887
純資産合計	4,088,573	4,009,650
負債純資産合計	8,735,131	8,879,712

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	1,152,025	1,127,939
売上原価	920,888	896,999
売上総利益	231,136	230,939
販売費及び一般管理費	207,540	207,905
営業利益	23,596	23,034
営業外収益		
受取利息	9	6
受取配当金	2,089	6,452
不動産賃貸料	1,485	1,479
スクラップ売却益	1,224	1,060
保険解約返戻金	38,791	—
その他	496	1,169
営業外収益合計	44,097	10,169
営業外費用		
支払利息	1,998	4,143
手形売却損	1,870	2,258
営業外支払手数料	—	5,000
その他	764	1,104
営業外費用合計	4,633	12,505
経常利益	63,059	20,698
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	900
固定資産売却益	30,601	—
特別利益合計	30,601	900
特別損失		
固定資産除却損	54	—
特別損失合計	54	—
税引前四半期純利益	93,606	21,598
法人税、住民税及び事業税	16,987	2,199
法人税等調整額	△7,319	—
法人税等合計	9,668	2,199
四半期純利益	83,938	19,399

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

当社の主たる事業は、高圧ガス用バルブおよび関連機器類の製造、販売等の単一セグメントであるため、記載を省略しております。